

## 団員みんなの力で総合優勝

～第19回日本海洋少年団東北地区大会～

9月6日から7日の日程で、ユースパル（秋田市）を主会場に「第19回日本海洋少年団東北地区大会」が行われ、金浦海洋少年団が、すべての競技で第1位を獲得し、見事総合優勝を飾りました。

各競技の成績は次のとおりです。

手旗総合…手旗送受信競技：1位、手旗受信競技満点7人  
 結索総合…団体A・Bチーム1位、個人競技満点13人  
 カッター総合…中高等級男子・女子1位  
 水泳総合…200m自由形リレー1位、200mメドレーリレー1位、入賞者7人



▲結索を正確に行う  
金浦海洋少年団員の皆さん

▶手旗送受信競技の様子

## 心の健康づくりを

～自殺予防街頭キャンペーン～

WHO（世界保健機関）世界自殺予防デーにあたる9月10日、県内全域で自殺予防の街頭キャンペーンが行われました。にかほ市内では、お昼前にスーパーマーケットの前などで同キャンペーンが行われ、市健康推進員や民生児童委員などがパンフレットとポケットティッシュを配布して「心の健康づくり」を訴えました。

秋田県の自殺率は13年連続して全国でワースト1位という状況のためか、買い物客も足を止めてパンフレットなどを受け取っていました。



◀積極的に声をかけ、キャンペーンにはげむ

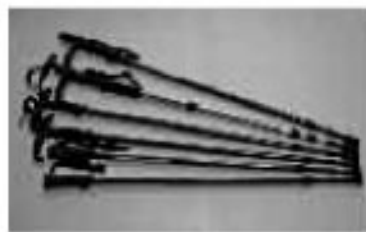
▲パンフレット等を配付し、心の健康づくりを訴える

## ふるさとで活用を

～老人用ステッキ30本寄贈～

ふるさと宣伝大使の田口信一郎さん（旧金浦町出身・㈱タグチエンタープライズ会長）から、自社で製作・販売しているステッキ30本が寄贈されました。

寄贈を受け、市では社会福祉協議会や浩寿苑など7施設へ分けて、有効に活用する予定です。



## 環境に対する意識を育む

～環境図書寄贈～

9月16日、㈱本荘法人会から市内中学校に図書が寄贈されました。

同会では平成11年から毎年、本荘由利管内の中学校に環境に関する図書を寄贈しています。

中学校では「環境文庫」として親しまれています。



▲県防災ヘリによる負傷者救助訓練

▼AEDによる  
応急手当訓練



## 災害は毎日起こりうる

～にかほ市防災訓練～

9月20日、平成20年度にかほ市防災訓練が、金浦保健センターや横岡分校跡地など、市内数カ所で行われました。

訓練は、町内会・集落とマックスバリュでの避難訓練や傷病者の応急手当・救助訓練、消火訓練など、大規模な地震発生を想定して行われました。また市職員による訓練では、電話の不通を想定し、登庁する際の情報収集についての意識付けが徹底されました。

「災害は忘れたころにやってくるだけでなく、近年の傾向では、毎日起こりうるという意識が必要」と市防災課では呼びかけていました。

## 心癒される歌とメッセージ

～沢田知可子「花心」コンサート2008～

9月7日、仁賀保勤労青少年ホームで『沢田知可子「花心」コンサート2008』が開催されました。

『会いたい』などのヒット曲を持つ沢田さんは、その歌唱力で約200人の観客を魅了。また「歌は聴くだけでなく、口ずさむことで前向きな気持ちになれる。心を癒すことができる」と語り、観客を巻き込んで2曲を一緒に歌いました。

曲の合間にさまざまなエピソードやメッセージを交えるなど、心に響く歌声とメッセージに観客たちはすっかり癒されたようでした。



▲沢田知可子さん

▶観客と一緒に歌う  
「上を向いて歩こう」  
「ふるさと」

## おじいちゃん、おばあちゃんとゴロン

～祖父母参観「柔らかころび」講演：にかほ保育園～

9月3日、にかほ保育園で祖父母参観の一環として、仁賀保柔道会の協力により「柔らかころび」の講演が行われました。

講師は秋田県柔道連盟副理事長で矢島高校校長の船木賢咲氏。「転ぶ動きに慣れておくことで重大なケガをしにくくなる」とおじいさん、おばあさんと園児たちに、実技を交えて転びに備えた運動を指導しました。

「おじいちゃん、おばあちゃん元気できてね」と、子どもたちの笑顔に誘われて、おじいさん、おばあさんたちも一生懸命に床の上を転がっていました。



▲柔らかころびの  
実技指導

▶おばあちゃんと  
一緒に